

## 既刊本講習会

# 「小規模建築物基礎設計指針」

**主催** 日本建築学会 構造委員会 基礎構造運営委員会

**後援** 日本建設業連合会、鋼管杭・鋼平板技術協会、コンクリートパイプ建設技術協会、住宅地盤品質協会、住宅生産団体連合会、全国建設業協会、全国地質調査業協会連合会、地盤工学会、日本基礎建設協会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本ツーバイフォー建築協会、日本木造住宅産業協会

**主旨** 本会では、関連技術者への普及啓発・資質向上を継続的に図ることを目的として、既刊本による講習会をスタートさせる運びとなりました。その第二弾として、2008年2月に刊行し、全国14会場にて改定講習会を実施した『小規模建築物基礎設計指針』を取り上げます。

このたびの東日本大震災では、広域にわたり液状化が発生し、小規模建築物に甚大な沈下被害が生じました。今後、ますます適正な基礎設計が求められます。

2008、2009年の講習会にご参加いただけなかったみなさまにおかれましては、この機会にぜひ受講ください。

『小規模建築物基礎設計指針』は12章より構成されている。内容的には地盤調査や直接基礎の設計はもとより、「施工・品質管理」や「基礎の障害と修復」「環境への配慮」「造成宅地地盤」も独立した章として扱っている。これらは基礎の設計に直接的に係わる内容ではないが、読者の要望がきわめて多いことや基礎設計の初心者にとって、設計法だけではなく、その周辺の諸問題についても分かりやすく解説する必要があると判断したことによる。

本指針の大きな特徴として、直接基礎の設計において許容応力度設計法に基づく「構造設計」のほかに「簡易設計」を提示したことである。ここでいう簡易設計とは、計算による構造設計の結果を考慮して安全側に見込んだ標準図表あるいは簡単なチェック程度で設計が可能な方法である。設計者は自分の判断により、い

ずれかを選択すればよい。また、本指針では、これまで、不明瞭であった杭基礎と地盤補強の違いを明確にし、地盤補強のみを対象に地盤改良や小口径杭の設計方法を示している。さらに、巻末には計算例も示した。

以上のように、本指針は小規模建築物の設計者および地盤調査や地盤補強工事の技術者にとって有意義な指針である。

ぜひ多くの方が本講習会に参加されることを期待しています。

**参加費** 聴講費のみの設定です。テキスト代は含まれません。

- 1——日本建築学会会員 4,000円
- 2——後援団体会員 6,000円
- 3——上記以外 9,000円

### テキスト

『小規模建築物基礎設計指針』、第1版（2008年2月刊行）  
定価4,725円（本会資料頒布所のみ会員特価4,253円）  
<http://www.ajj.or.jp/jpn/books/bd.htm#0574>

テキストをご購入されていない方は、本会資料頒布所または一般書店にてお買い求めください。

(社)日本建築学会 資料頒布所  
〒108-8414 東京都港区芝5-26-20  
TEL 03-3456-2018 FAX 03-3456-2058  
E-mail: [hanpu@ajj.or.jp](mailto:hanpu@ajj.or.jp)  
<http://www.ajj.or.jp/jpn/books/kounyu.htm>  
※お電話でのご注文は承っておりません。

**申込方法** 参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した2頁目の参加申込書（←クリックしていただいても書式が出ます）と参加券送付用封筒（80円切手貼付、宛名記入）を同封し、お申し込みください。なお、お電話での申込みは受け付けておりません。

### 開催地・期日・会場・定員・申込先・参加費支払方法・振込先

開催地	期日	会場	定員	申込先	参加費支払方法・振込先
東京	2011年 11月30日(水)	建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	230名	日本建築学会 既刊本講習会 「小規模建築物基礎設計指針」係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL 03-3456-2057	銀行振込または現金書留 ●三菱東京UFJ銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 社団法人日本建築学会

### プログラム

開催地	期日	時間	13:00~14:30	14:30~15:30	15:45~17:00
		内容	第1章 総則 第2章 事前調査 第3章 地盤調査 第4章 荷重 第5章 基礎の計画	第6章 直接基礎の設計 第7章 地盤補強の設計 第8章 擁壁・地下室と山留め 第9章 施工・品質管理	第10章 基礎の障害と修復 第11章 環境への配慮 第12章 造成宅地地盤 計算例
東京	11月30日(水)		安達俊夫 (日本大学)	松下克也 (ミサワホーム)	伊奈 潔 (中央建鉄)

※ 司会は、伊奈 潔（前掲）です。

※ 講師は都合により変更することがあります。

# 講習会参加申込書

講習会名・会場	既刊本講習会「小規模建築物基礎設計指針」 (東京会場)			
参加者*1	フリガナ		会員番号	
	氏名			
会員区分*3	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員 (個人会員/法人会員・賛助会員*2) <input type="checkbox"/> 後援団体会員 (団体名・No. 等 ) <input type="checkbox"/> 上記以外			
勤務先名		所属部署		
所在地	〒			
電話		FAX		
E-mail				
参加費	円			
支払方法・ 申込方法*3*4	<input type="checkbox"/> <b>銀行振込</b> ：指定口座に入金のうえ、申込書（振込銀行欄記入または振込明細書コピー貼付）と参加券送付用封筒（80円切手貼付、宛名記入）を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
	<input type="checkbox"/> <b>現金書留</b> ：本申込書と参加券送付用封筒（80円切手貼付、宛名記入）を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です)	銀行名・支店名	銀行	支店	
	ご依頼者(社)名			
	振込日	年	月	日
	振込金額	円 (他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください)		
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、口に✓を記入してください)			

\*1：同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名（フリガナ）、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。

\*2：法人会員・賛助会員は、1口につき1名を会員扱いとします。

\*3：該当区分の口に✓を記入してください。

\*4：参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料等は申込者にてご負担ください。

## 通信欄